

令和4年度 親子環境教室（海辺の生きもの観察会）を開催しました！

日時 令和4年7月31日（日） 13:00～15:00

場所 飯香浦町海岸



目的 親子環境教室は、平成7年度から開催し、小中学生とその保護者を対象に、生態系や人と自然とのつながりについて五感を通じて学び、自然環境への理解を深めることで、環境保全への意識や行動を高めてもらうためのものです。

参加者 65名（小・中学生とその保護者）

イベント中に見られた生きものたち

- 魚 類：アゴハゼ、ドロメ、ミミズハゼ など
- 甲殻類：ガザミ、キンセンガニ、イシガニ、ベンケイガニ、ヒライソガニ、ヤドカリ、スジエビモドキ、ケフサイソガニ、アカテガニ、カクベンケイガニ、オウギガニ、クロベンケイガニなど
- 貝 類：マツバガイ、ケガキ、ウミニナ、ムラサキインコガイ、カメノテ など
- その他：ムラサキクルマナマコ、クロボシイシモチなど

内 容

今回の海辺の生き物観察会は、飯香浦町海岸において甲殻類や貝類をはじめとした海辺の生きものの観察を行いました。

タイドプール(潮だまり)に生息する生きものの解説を講師の先生に行っていたのち、磯部、砂浜と順に移動し、ヒライソガニとケフサイソガニの話の水質環境と絡め行っていました。

最後に海の生きものなどを家庭で飼育する際のポイント（餌やり、水替えのタイミング等）についてお話がありました。

まとめ

当日は風が強く、観察場所を一部変更して実施しましたが、親子で砂浜や潮だまりの石を裏返したり、網を使って魚を追いかけたりと、思い思いに観察や採集を行いました。また、子ども達が一生懸命に採取した生物を先生のもとへ持って行き、真剣に質問する姿が印象的でした。

最後に、先生から家庭で生きものを飼育する際の餌やりや、水替えのタイミング等の説明があり、子どものみならず親子で生きものや自然に興味・関心を深めるきっかけになりました。

